

投資銀行とは何か

現在の日本でのイメージと今後の展開の可能性

伝統的な投資銀行業務

企業などのファイナンスをサポート
(上場企業の資本政策に関与)

企業などのM&Aでのアドバイザー
(財務戦略上の助言)

本質的な機能

自己投資
(但し、顧客企業と利益相反ないことが前提)

今世紀に入り欧米で重要度を増した機能

本来は異なる分野のニーズを仕組む行為

証券化による資産の流動化
(ローン、不動産)

ファンドとの関係強化
(ヘッジファンド、PE)

金融機関と結びつくことで大規模化

日本では、金融規制改革での国際協調を図りながら機能のキャッチアップを行うべきだったが..



本来は、経済成長にとって重要な機能だが、.....

信用バブルで金融危機を引き起こす



欧米での金融規制改革法